



校長 佐々木 希久子

明日から冬休み

いよいよ明日から長期休業に入ります。今回は、12月26日(木)から1月7日(火)までの13日間です。夏休みと比較すると短めですが、楽しく過ごしていただければと思います。何といても冬休みはお正月を挟みません。各ご家庭でお正月を楽しくお過ごしください。

「挨拶」「親切」「自律」

この言葉は、各教室に掲示してありますが、港南中学校の校訓です。意識をしてくれている生徒も多いと思います。せっかくの冬休みなので、校外でも意識してみてください。

お正月は日ごろ会わない人とも会う機会があると思います。そんなときに、①「明けましておめでとうございます。」②「旧年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお願ひいたします。」という、お正月の挨拶をぜひしてみてください。②のほうは喪中の人でも使えます。また、他者に親切にすることも忘れずに実践してください。心理学では他者に親切にすると、親切をした側の人に「幸福感」をもたらすと言われています。そんな幸せ感を味わってください。そして自律も大切です。宿題や受験勉強などの学習、家族や友人と出かけるときは、自分のペースでいかな場面もあると思います。そんな時は周囲に配慮して自分を制御することも大切です。そうして互いに思い遣って楽しく過ごしてください。



感謝の1年

そして、しっかりと1年を締めくくりましょう。今年1年で最も心に残ったことは何だったでしょうか。

わたしは、学校のことを考えたり、行事や日々のことを思い出したりする度に、学校とは実に多くの方々に助けられているのだということをいつも思います。講師、介助員、NTの先生方、事務職員の方や学校図書館にいらっしゃる図書館司書・支援員さん、給食を作ってくださっている給食調理員さん、献立を考えてくださっている栄養士の先生、お掃除全般や施設管理をしてくださっている用務業務員さん、ICT支援員さん、教育相談で全員面接をしてくださっている“こころのサポーター”、部活動指導員の方々。港南防災ネットワークの方々や海洋大学の学生さんのように特別にいらしてくださる地域講師の方々もいらっしゃいます。ボランティアをしてくださる、PTAの保護者の皆さま。特に大きな学校行事のときには縁の下の1番の力持ちです。

その中で、決して忘れてはならないのは地域コーディネーターの3名の方々です。

港南中生は地域で様々なボランティア活動をしてくれる生徒がいます。港南ふれあいクリーン作戦、お祭りや盆踊り、幼稚園の運動会など。土曜日や日曜日、忙しい中を、敢えて予定を空けてくれた生徒、たまたま空いていたので参加してくれた生徒、友だちに誘われたので何気なく参加した生徒、動機はそれぞれです。その誰もが当日は一生懸命汗を流し、声を枯らし、ボランティア活動に熱中してくれています。その、ボランティア活動の呼びかけのお手紙をつくってくださったり、当日に引率をしてくださったりと、まさに港南中生と地域とをつなぐ架け橋となってくださっているのが地域コーディネーターの方です。

学校は生徒が主役で、保護者と教師で支えていく、地域はそんな学校を温かく見守る。そうしたことは言われて久しいですが、実はその陰で大勢の人が生徒のために、生徒や学校を支えてくれています。令和6年を終えるに当たり、改めてこの方々に感謝を申し上げたいと思います。いつもありがとうございます。どうぞ、来年も引き続き、よろしくお願い申し上げます。

生徒の皆さん、あなたは今年を終えるに当たり、誰に感謝しますか。

